

R7 吹奏楽部保護者会資料

吹奏楽部顧問 池田奏恵 岩井可菜子
上澤あすみ 中山有樹恵

学校教育目標

自 律

～自ら考え、選択して行動できる生徒の育成～

「自立」・「協働」・「貢献」

- ア. 自ら進んで活動に取り組もうとする「自立」した生徒を育成する。
- イ. 部の仲間や顧問と共に力を合わせて活動することで「協働性」を養う。
- ウ. 活動を通し、他の人のため（貢献）に勤しみ、「感謝の気持ち」を育む。
- エ. 部活動を通し、学ぶこと・技能を高めることの「楽しさ」を育む。
- オ. 集団や個人の課題を発見し、課題解決に向けて仲間とともに「考える力」を育む。

「人間力」の向上

I 目的・目標

(1) 豊かな人間関係づくり

興味・関心をもつ同好の生徒が集い、学級・学年を超えたつながりを経験できることが部活動の大きな特徴です。上級生は下級生をリードし、下級生は先輩や友達から学び、より一層成長して高め合える存在になってほしいと考えております。互いに尊重しながら、集団で行動することや仲間と一つの音楽を作り上げることなど、音を楽しみながら学んでほしいと考えております。

(2) 自律と感謝の心の育成

部活動は、思いやりの心や自主性・社会性の育成、生涯学習の基礎づくり、個性・能力の伸長などの人間形成の機会となります。そのため、生徒が主体的に考える姿、チャレンジ精神を大切にしていきたいと思っています。一つの音楽を作りあげることを通して、個人や部全体の課題を解決する力をつけ、本校教育目標の「自律」を部活動の中でも目指します。

また、充実した環境で多くの方々に支えられながら活動していることに気付き、周りの方々へ感謝する心を育みたいと考えております。吹奏楽部での活動を通して、礼儀やマナーを身に付け、それがのちに社会で役立つ力になることを願っております。

(3) 吹奏楽の技術の向上

楽器の扱い方や音の出し方、楽譜の読み方などの基礎から始めます。上級生が下級生に教え、一緒に練習することによって演奏の技術が向上していきます。パートで演奏できるようになったら、合奏をしてピッチやハーモニーなどを確かめます。様々な楽曲の演奏を通してより豊かな音色を追求し、表現力のあるバンドを目指していきます。生徒たちは、かっこよく演奏したいという思いを強く持っていますので、たくさんの達成感を得られる活動をしていきたいと思っております。

(4) 学校、地域、保護者、顧問との連携

学校の行事や地域の演奏会などに参加し、多くの方々に喜んでいただける演奏を目指します。保護者の方にも演奏を聞いていただく機会を増やしたいと思っています。

また、技術向上のため吹奏楽経験者にご指導していただくこともあります。ご承知おきください。

コンクールや演奏会では、楽器の運搬はトラックを手配し、目的地までの移動は、顧問と生徒たちで行います。場合によっては、保護者の引率や楽器の運搬などのご協力をお願いいたします。その際には、ご連絡をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

※今年度の部活動の活動目標に関しましては、生徒を中心に決定いたします。

2 年間予定（変更の可能性があります。）

月	行事・コンクール等
4	新入生歓迎会
6	コンクール事前説明会・抽選会（顧問参加）
7	千葉県吹奏楽コンクール A 部門（千葉県文化会館）
10	体育祭（ファンファーレの演奏） 市内音楽発表会（キッコーマンアリーナ）
11	敬老会演奏参加 けやき祭
2	個人コンクール予選
3	3 年生を送る会

（※令和7年度まで、市内音楽発表会が行われます。）

3 練習日と連絡方法

- ・月末に翌月の予定表を配付します。
- ・平日は、季節によって変わりますが、最長で17時15分の下校になります。
- ・休日は、基本的に土曜日8:00～11:00に練習します。
- ・休日の欠席や遅刻については、SchIT メールでご連絡ください。
- ・学校から連絡がある場合は、SchIT メール等でお知らせいたします。

4 各自練習に必要な物

- ・チューナー ・チューナーマイク ・鏡 ・雑巾 ・木管楽器のリード・吹奏楽基礎合奏教則本
- ・お手入れグッズ ・ガーゼ・楽譜ファイル（A4ポケットファイル等）・メモ帳・筆記用具

5 活動費について

- ・6月に学校の生徒会予算が決定します。その予算の中で、楽譜などの購入を考えています。